

『みやの歴史・文化・自然写真コンテスト』結果発表

最優秀賞 「おいでませ宮野」 樋口 琢哉 氏



≪審査委員長 倉田研治氏講評≫

コロナ禍での写真コンテストでしたが、宮野らしさを感じさせる趣向をこらした作品がたくさん応募されました。最優秀賞の「おいでませ宮野」は、人物の表情を捉えたタイミングが秀逸であり、宮野のにぎわう様子や楽しさが伝わってくる。生活様式は変化しても、宮野地域の魅力が写真作品になり共有され、日々豊かな気持ちで暮らせることを望んでいる。

12月14日(月)、第11回「みやの歴史・文化・自然写真コンテスト」の審査会(委員長倉田研治氏他3名)を開催しました。最優秀作品は、応募者26名・応募総数54点の中から、樋口琢哉氏(小郡地域)の「おいでませ宮野」を選出しました。入賞された皆様、誠にありがとうございます。入賞作品は、以下のとおりです。

優秀賞

「林業の宮野」	早川 善章 氏
「大山路のにぎわい」	来栖 旬男 氏
「田神に見守られて」	来栖 淑子 氏

入選

「コロナにまけないぞ」	宮野明朗会
「秋風にゆれて〜」	長井 英子 氏
「ライトアップ」	齋藤 暁 氏
「繭の毛羽取り」	吉井 陽子 氏

【出展作品の展示会&投票審査会】

1月6日(水)~1月21日(木)

宮野地域交流センターロビー

1月22日(金)~2月5日(金)

山口ふれあい館ロビー

主催：みやの地域づくり協議会